

<h1>出張報告書</h1>	幹 事 長 印	経 理 責 任 者 印

H30年1月17日

幹事長
渡辺豊子 殿

出張者氏名 渡辺豊子 印

下記のとおり報告します。

1. 出張先 全国市町村国際文化研修所（滋賀県大津市唐崎 2-13-1）

2. 出張日時 H30年 1月11日（木）～ H30年1月12日（金）

3. 出張用務（宿泊を要する場合はその事由）

平成29年度市町村議会議員研修〔2日間コース〕「防災と議員の役割」に参加

4. 旅 費

交通費	
JR 日根野⇄唐崎 乗車券＋特急券	¥5,820.-
研修参加費	¥7,300.-
振込手数料	¥432.-
計	¥13,552.-

5. 報 告

「防災と議員の役割」

<1日目>

13:00～14:30 講義 地域防災力を向上させるために

明治大学大学院政治経済学研究科・危機管理研究センター

特任教授 中林一樹氏

14：45～15：55 講義 平時の防災

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティ

デザイン学科教授 鍵屋 一氏

16：10～17：40 演習 平時の防災と議員の役割

<2日目>

9：25～12：00 講義・演習 災害時の議員の役割

跡見学園女子大学教授 鍵屋 一氏

13：00～14：10 事例紹介 災害直後、復旧・復興期における議員の役割

熊本市議会議員 小池洋恵氏

14：10～15：00 まとめと今後の展望

跡見学園女子大学教授 鍵屋 一氏

<講義の内容>

●地域防災力を向上させるために

1. 21世紀一荒ぶる自然と脆弱化する地域社会

2. 二つの危機管理と防災

・リスク管理（リスクマネジメント）

発生する可能性があるリスクに対して、事前にリスク軽減及びリスク対応の準備を実施する危機管理

・クライシス管理（クライシスマネジメント）

発生したクライシス事態に対応し、その拡大を防ぎ迅速に収束させる危機管理

3. 防災対策の構成と危機管理

地域の防災力を高める「防災まちづくり」とは

・事前防災で被害軽減を進めた地域の防災力

・発災後に災害対応し、被害拡大を防ぐ地域の対応力

・被災後に、速やかに復旧し復興できる地域の復興力

自助・共助・公助の連携が地域防災力を高める。

4. リスク管理としての災害予防

・防災街づくり

・防災訓練

・防災備蓄

5. リスク管理としての情報認知と早めの対応
予知災害・・・リスクが顕在化する前に“危険予測情報”が出され、
それを認知してリスク回避ができる災害
突発災害・・・事前に注意報・警報・特別警報などの予知情報が発令
されることなく、リスクが突発する災害。
※「空振り」許されるが「見逃し」は許されない
6. 危機管理としての災害対応
地域防災計画 ➡ 災害活動マニュアル ➡ BCP へ
7. 危機管理としての応急復旧
震災関連死を防ぐ住まい・ライフラインの確保
8. リスク管理としての災害復興
9. まとめ 防災力とは危機管理能力
 - ・高齢者こそ自助をすべき
 - ・自助が共助を可能にする
 - ・自助と共助が公助を有効にする

●平時の防災

1. レジリエンスの3要素
 - ・危機を予測する力
 - ・危機を予防する力
 - ・危機に対応する力
2. 正常化の偏見「自分は大丈夫」を打ち破る
3. 同調性バイアスでみんなを巻き込む
4. 命を守る地震対策の優先順位
 - 事前対策 住宅の耐震化
家具止めなど室内安全化
 - 直後対策 津波から逃げる
初期消火
救助
5. 防災マネジメントのプロセス
 - ・リスクを知り対象災害を決める
 - ・行政などの備えを知る
 - ・ワークショップで意欲を高め、集合知を作って計画化
 - ・計画、実行、検証、見直しのシステムを作り、拡充、改善を継続的に実行する。

●災害時の議会・議員活動

・災害時の議会、議員の役割

1. 地域での支援活動
2. 情報収集と災害対策本部への情報提供
3. 視察の受け入れ
4. 要望活動
5. 復興計画

・議員の行動指針

1. 自らが被災しないように準備する
2. 災害対策本部が本来業務をしやすいように支援する
3. 災害対策本部が議会ではなく、住民のために活動できるような制度運用を考える。
4. 議員の立場を積極的に活用して、住民を支援する

・災害時議会・議員活動の考え方

議会が監視機能と政策提案機能を発揮すると、災害対応全体が遅滞する。
議会と執行機関が協力すると混乱は少ない。

<ワークショップ 1 回目>

大災害時に行政が効果的な対応をするために・・平時にすべきことについて
岩手県大槌町の災害対応についてグループに分かれて話し合った。

<ワークショップ 2 回目>

大災害時に議会、議員が効果的な対応をするために

東日本大震災での宮城県東松島市議会議員の行動についてグループに分か
れて話し合った。

<感想>

- ・自助・共助・公助の連携が地域の防災力を高めるということがわかった。
- ・災害を予防するために正常化の偏見を打ち破ることが重要。正常化の偏見とは、自分は大丈夫と思い込むこと。自分にとって都合の悪い情報を無視したり、過小評価してしまう人間の特性を打破することが重要。
率先避難者であらねばならないことがわかった。
- ・そのために、学校防災の強化に努めなければならない
- ・地域防災計画、災害活動マニュアル、BCP の作成が重要と感じた。

・災害時は、議員は、まず被災しないように身を守る。発災直後は避難所で住民として、また防災リーダーとして活動すること。そのあとは、避難所での情報を議会議長に連絡。議長は、その情報をまとめて対策本部と連携する。個人プレイはダメ。そういった議会の活動マニュアルが必要と感じた。

復旧・復興については、議員の立場を積極的に活用して、国や関係機関に要望し、早期に対策を実施させることが重要という事もよく理解できた。



平成29年度

市町村議会議員研修[2日間コース] 防災と議員の役割

近年、地震や集中豪雨、大型台風などによる災害が各地で発生しています。平時・発生時・災害後において、議会や議員ができることを考え、地方議員の果たすべき役割について考えていただきます。

研修の ポイント

- ① 平時からの防災の心構えや災害時の的確な対応を理解し、議員の役割を考えます。
- ② 受講者間で防災におけるそれぞれの現状や課題を共有し、対策を討議します。
- ③ 災害前である平時における地域防災の取組みや災害直後、復旧・復興期における議員の役割について事例を交えて学ぶことで、平時から復興まで各段階ごとに議員としてできることを学びます。

開催要領

日程

平成30年1月11日(木)～1月12日(金) (2日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村議会議員の皆様

2日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

60人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください(市区及び町村の区分における申込者の人数により、受講者の人数を按分して抽選、決定します)。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

7,300円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成29年11月29日(水)まで

申込方法

議会事務局を通じて、JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書により議会事務局を通じてFAXでお申込ください。

※受講申込書は、議会事務局に送付しております。

また、JIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

平成30年

1月

11日(木)

11:00 ~
入寮受付・昼食

12:30 ~
開講式・オリエンテーション

13:00 ~ 14:30

講義 地域防災力を向上させるために

明治大学大学院政治経済学研究科・危機管理研究センター 特任教授 中林 一樹 氏

地域における平時からの防災の心構え、防災教育の大切さや防災・減災への取組など、防災対策全般についてお話しいたします。

14:45 ~ 15:55

講義 平時の防災

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 氏

災害前である平時から議員として取り組むべき役割についてお話しいたします。

16:10 ~ 17:40

演習 平時の防災と議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 氏

講義いただいた内容を踏まえ、平時における議員の役割についてワールドカフェ形式での演習で意見交換をします。

18:00 ~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学が受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年

1月

12日(金)

9:25 ~ 12:00

講義・演習 災害時の議員の役割

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 氏

災害直後および復旧・復興期における議員の役割について、講義いただいた後、ワールドカフェ形式で意見交換をまじえながら学びます。

13:00 ~ 14:10

事例紹介 災害直後、復旧・復興期における議員の役割

熊本市議会議員 小池 洋恵 氏

コーディネーター: 跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 氏

熊本地震による災害時、災害後の復旧・復興期に実際にどのような活動を行ったのか、議員が果たすべき役割とは何かについてお話しいたします。

14:10 ~ 15:00

講義 まとめと今後の展望

跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科 教授 鍵屋 一 氏

これまでの講義、演習を踏まえ、研修の総括を行います。

15:00 ~ 15:15

閉講、事務連絡

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。
- 受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- 当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

受講証明書

団 体 名 : 大阪府 熊取町

所属・氏名 : 熊取町議会 議員 渡辺 豊子

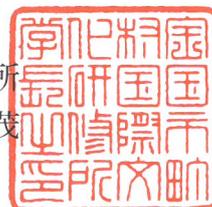
研 修 名 : 平成29年度市町村議会議員研修 [2日間コース] 「防災と議員の役割」

期 間 : 平成30年1月11日(木) ~ 平成30年1月12日(金)

上記の研修を受講したことを証明します。

平成30年1月12日

全国市町村国際文化研修所
学 長 松 崎 茂



ご利用明細

いつも池田泉州銀行をご利用いただきましてありがとうございます。

年月日	取扱店	機番	機関番号	口座店	口座番号	お取引	印紙税申告納					
291226	0005	065				お振込み						
受付通番	万円	五千円	二千円	千円	500	100	50	10	5	1	取引金額	付につき大淀
1375	001		001002	003	002		¥7,300					
時刻	ホスト通番	手数料	釣銭	残高								
13:10	002769		¥3,000									
<p>みずほ銀行 大津支店 普通 口座番号1705329 サイ)セ"ンコクシヨウソクケンシユウサ"イタ"ンセ" 様へ ワマトリチヨウキ"カイ ワタナ"ハ"トヨ" 様から 振込手数料 ¥432</p>												

ただいまのご利用明細は上記のとおりでございます。

池田泉州銀行

№6300 (14.02)